

総務企画課

総務係

1 庶務及び財務会計及び庁舎管理事務

- (1) 人事、服務、研修、給与等庶務に関する事務
- (2) 財務・会計に関する事務
- (3) 庁舎管理に関する事務

2 その他の事業

(1) 平成 29 年度地域医療従事者人権・同和問題啓発研修

- 【期 日】 平成 29 年 10 月 24 日(火) 13:30～15:30／10 月 25 日(水) 13:30～15:30
- 【場 所】 糸島総合庁舎 2 階大会議室
- 【参加人数】 108 人
- 【対 象 者】 地域医療従事者・社会福祉施設従事者・県職員
- 【内 容】 DVD 視聴「私自身を見てください ～固定観念・ステレオタイプ～」
講演「多様な性 ～性同一性障害について～」
講師 福岡県研修講師団講師 (GID LINK 代表) 椎太 信 先生

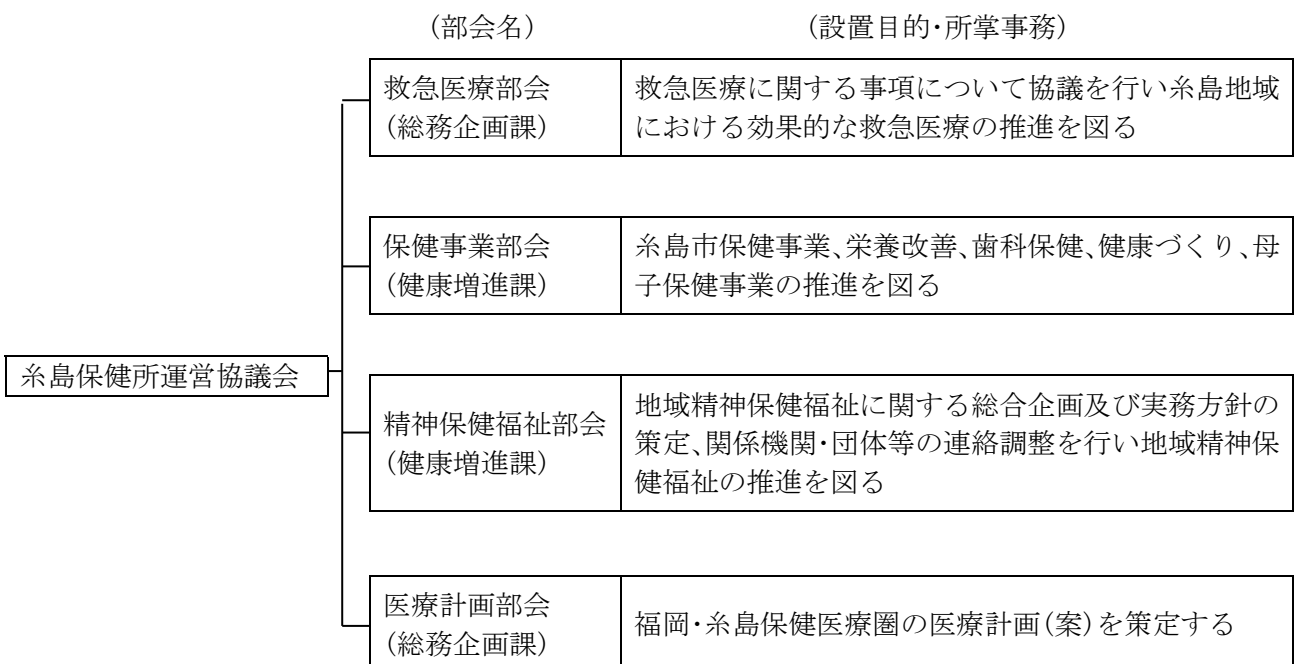
企画指導係

1 保健所運営協議会等に関すること

(1) 糸島保健所運営協議会

地域保健法第 11 条の規定に基づき、条例で保健所運営協議会を設置しています。糸島保健所運営協議会は「3 つの部会と医療計画部会」を置き地域保健及び保健所の運営に関する事項を審議しています。

(2) 糸島保健所運営協議会・部会組織図



(3) 保健所運営協議会及び各部会開催状況

名 称	日時及び場所	内 容
糸島保健所運営協議会	平成 29 年 8 月 4 日 糸島総合庁舎大会議室	・各部会報告 ・平成 28 年度主要事業の実施状況 及び平成 29 年度重点事業
精神保健福祉部会	平成 29 年 7 月 10 日 糸島総合庁舎 3 階会議室	・精神医療保健福祉の動向について ・平成 28 年度精神保健福祉事業報告 及び平成 29 年度精神保健福祉事業計画
保健事業部会	平成 29 年 7 月 18 日 糸島総合庁舎大会議室	・平成 28 年度保健事業報告 及び平成 29 年度保健事業計画
救急医療部会	平成 29 年 7 月 19 日 糸島総合庁舎大会議室	・各関係機関による救急医療活動報告 ・平成 28 年度救急医療事業報告 及び平成 29 年度救急医療事業計画

(4) 糸島地区健康危機管理

県民の生命及び健康を脅かすような健康被害の発生予防、拡大防止、治療等に関することを迅速かつ適切に行うため、糸島地区健康危機管理マニュアルを作成し、危機管理全般にわたる総合的な関係機関の連絡体制の整備を図っています。

【平成 29 年度 糸島地区健康危機管理連絡会議開催状況】

年月日	場 所	内 容
平成 29 年 7 月 19 日	糸島総合庁舎大会議室	平成 28 年度福岡県原子力防災訓練について 「平成 28 年熊本地震」を受けた災害時マニュアル等の見直しについて 平成 29 年度 健康危機管理対策を必要とする感染症について

(5) 地域医療構想（保健医療計画の一部）

地域医療構想は、病床の機能（高度急性期・急性期・回復期・慢性期）ごとに将来の医療需要と必要病床数を推計し、団塊の世代が 75 歳となる 2025 年のあるべき医療提供体制を明らかにし、その実現に向けた施策を示すもので、保健医療計画の一部として策定されました。構想の実現に向け調整会議において協議・調整を行っています。

日 時	場 所	議 事	出席者
平成 29 年 8 月 4 日 19:00～20:30	福岡市医師会館 講堂	・第 7 次保健医療計画の策定について ・地域医療構想の推進に係る今後の進め方について ・医療・介護の体制整備に係る協議の場について	委員 25 名 傍聴 22 名
平成 29 年 11 月 29 日 19:40～21:15	福岡市医師会館 講堂	・第 7 次医療計画及び第 7 次介護保険事業計画の整合性の確保について ・地域医療構想に推進について ・公的医療機関等 2025 プランについて ・病床機能分化連携推進部会の設置について	委員 24 名 傍聴 26 名

(6)病床機能分化連携推進部会

地域医療構想区域における病床機能の役割分担及び連携の推進について緊密かつ機動的に協議を行うため部会を設置した。

平成 29 年 12 月 27 日 19:00～21:00	福岡市医師会館 役員室	・地域医療構想について ・公的医療機関等 2025 プラン対象病院に求められる役割について ・病床機能等の変更に関する報告について	委員 19 名
平成 30 年 2 月 9 日 19:00～20:30	福岡市医師会館 役員室	・公的医療機関等 2025 プランについて ・病床機能等の変更に関する報告について	委員 20 名
平成 30 年 3 月 30 日 19:30～	福岡市医師会 役員室	・公的医療機関等 2025 プランについて ・病床機能等の変更に関する報告について	委員 20 名

2 総合相談窓口

福祉事務所との統合に伴い、総合相談窓口を設置し、保健・医療・福祉・環境以外の県行政や生活一般等に関する相談、問い合わせ、意見等の受付及び専門機関への紹介等を行っています。

3 地域保健に関する思想の普及

(1)地域保健福祉に関する情報の提供

ア 糸島保健福祉事務所業務案内及び関係者名簿等の作成

イ 平成 29 年度保健所事業概要の作成

ウ 地域保健ライブラリー

地域保健等に関する書籍・ビデオを整備し、閲覧・貸し出しを行っています。

(2)救急医療に係る普及啓発事業

ア 救急医療に係るキャンペーン

救急医療及び救急業務に対する県民の正しい理解と認識を深めるとともに救急医療関係者の意識の高揚を図るため、国が定めた「救急の日(9月9日)」及び「救急医療週間」にあわせて、関係団体の協力のもと街頭キャンペーンや救命講習会を実施しています。

【平成 29 年度の実施状況】

年月日	場 所	内 容
平成 29 年 9 月 8 日(金)	JR 筑前前原駅前	・関係団体の協力による街頭啓発 ・パンフレット等啓発資材の配布

イ 救命講習会

平成 16 年 7 月 1 日から心停止者に対する救命率の向上を図るため、非医療従事者についても AED の使用が認められています。当所では平成 17 年度から講習会を開催し AED の普及啓発に努めています。

【平成 29 年度の実施状況】

年月日	場 所・対象者	内 容
平成 30 年 3 月 7 日	糸島総合庁舎 2階 大会議室 介護・福祉施設職員	・蘇生訓練用人形による蘇生法実技実習 ・ AED 実習 等

(3) 薬物乱用に関する普及啓発

ア 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動

麻薬・覚せい剤・シンナー等の薬物乱用の撲滅を訴えるため、国連が定めた「国際麻薬乱用撲滅デー（6月26日）」にあわせ、関係団体の協力のもと街頭キャンペーンを実施しています。

年月日	場 所	内 容	参加者数
平成 29 年 6 月 22 日 (木)	J R 筑前前原駅周辺	「6・26 ヤング街頭キャンペーン」 ・各団体の協力による街頭啓発 リーフレット配布、のぼりの設置 等	40 名

イ 薬物乱用防止啓発事業

薬物乱用防止啓発資材提供

【平成 29 年度実施状況】

ビデオ・DVD	パネル	模擬麻薬	パンフレット等
7 回	-	-	640 部

(4) 糸島市出前講座の実施状況

平成 29 年度糸島市の「糸島市出前講座」では、薬の安全使用・食中毒防止・生活習慣・食と健康・栄養・性感
感染症・結核・感染症予防・薬物乱用防止・こころの健康・インフルエンザ等の講座を提供しており、地域住民
からの依頼に基づき講師派遣を 17 回、延べ約 500 名が受講しました。

(平成 29 年度)

No.	講座名	実施件数
1	身近なお薬のお話	4
2	薬物乱用防止教室	0
3	人生の最期をどこで過ごしますか？～在宅医療について～	0
4	働き盛り世代の生活習慣を「カ・エ・ル」	1
5	がん検診のすすめ	0
6	こころの健康、大切にしていますか？	3
7	あせらず・のんびり・ゆっくりと ～心の病 統合失調症～	0
8	酒は百薬の長というけれど・・・？	2
9	働く人のメンタルヘルス	0
10	食中毒予防のお話	5
11	犬と猫の飼い方講座	0
12	地域猫活動について	0
13	性感染症は他人事！？	0
14	ひょっとして結核？結核について知りたいあなたへ	0
15	防げます！！0157、ノロウイルス	0
16	インフルエンザについて	2
17	一人で悩んでいませんか？	0
18	ひとり親家庭（お母さん）のみなさまへ	0

(5) 実習生・研修生の受け入れ

保健医療福祉サービスを担う人材の実習施設として、大学等から実習生を受け入れています。

【平成 29 年度受け入れ状況】

学校名	学科	人数	実習期間
福岡大学	医学部	5 名	平成 29 年 5 月 31 日～ 6 月 1 日
国際医療福祉大学	看護学科	3 名	平成 29 年 9 月 19 日～ 9 月 25 日

中村学園大学	栄養科学科	7名	平成29年10月2日～10月6日
自衛隊福岡病院	研修医	2名	平成29年6月5日～6月9日

(※平成29年度は合同オリエンテーションの開催なし。)

4 離島対策

離島対策の一環として、本年度は健康教室、健康相談を実施しました。

- 1) 日 時 平成29年10月13日(金) 18:00～21:00
- 2) 場 所 糸島市姫島小学校
- 3) 内 容 ① 血圧測定、体組成測定
② 栄養相談
③ 健康相談
④ 手洗い指導(手洗いチェッカー)

5 免許事務

厚生労働大臣免許、県知事免許の申請を行っています。

申請の種類:新規申請、籍(名簿)訂正・免許証書換え交付、免許証再交付、登録の抹消、免許証の返納

【免許進達状況】

(平成29年度)

区分	登録申請	書換	再交付	抹消	計
医師	0	1	0	2	3
歯科医師	0	0	0	0	0
保健師	5	7	0	0	12
助産師	0	0	0	0	0
看護師	22	25	1	0	48
准看護師	8	9	4	0	21
療放射線技師	3	0	0	0	3
臨床検査技師	3	0	0	0	3
薬剤師	0	0	0	0	0
理学療法士	12	1	1	0	14
作業療法士	4	2	0	0	6
視能訓練士	0	1	0	0	1
管理栄養士	6	4	0	0	10
栄養士	20	1	0	0	21
歯科技工士	0	0	0	0	0
合計	83	51	6	2	142

6 保健統計報告等

厚生統計調査	
人口動態調査	毎月
医療施設動態調査	毎月
病院報告	毎月
衛生行政報告例・不妊手術及び人工妊娠中絶年度報告	毎年度
地域保健・健康増進事業報告	毎年度
国民生活基礎調査	毎年
医師・歯科医師・薬剤師調査	2年に1回(H28年12月実施)
医療施設静態調査	3年に1回(H29年10月実施)
患者調査	3年に1回(H29年10月実施)
受療行動調査	3年に1回(H26年10月実施) ※今回は当所該当なし

21世紀成年人者縦断調査	毎年:H22年度からは国が直接委託実施
中高年者縦断調査	毎年:H22年度からは国が直接委託実施
社会福祉施設等調査	毎年:H21年度から国が直接委託実施
介護サービス施設・事業所調査	毎年:H21年度から国が直接委託実施
その他	
保健所保健師活動報告	年1回
保健師等活動領域調査	年1回
保健師、助産師、看護師、准看護師業務従事者届	2年に1回(H28年度実施)

7 医務事務

(1) 管内病院・診療所数及び病床数

(平成30年3月31日現在)

施設数	病 院				診 療 所				歯 科 診療所 施設数
	病 床 数				施設数	内有床 施設数	病床数	内療養 病床数	
	一般	療養	精神	計					
8	282	216	458	956	83	(12)	157	(25)	46

(2) 病院報告(毎月1回)、従事者票(年1回)

(3) 立入検査

医療法等に基づき、病院などの医療施設等への立入検査を実施しました。

ア 病院への立入検査(毎年)

○説明会:平成29年9月7日

○実施期間:平成29年10月23日～平成29年12月14日まで

○施設数:8か所

イ 診療所への立入検査(有床診療所:3年に1回、無床の医科診療所、歯科診療所:5年に1回)

○実施期間:平成29年6月16日～平成29年7月20日まで

○施設数:32か所(有床診療所4、無床診療所14、歯科診療所14)

ウ 助産所への立入検査(3年に1回)

○平成29年度実施なし(平成28年度実施)

エ 衛生検査所への立入検査(2年に1回)

○平成29年度実施なし(平成28年度実施)

(4) 糸島地区医療安全対策研修会

医療の安全対策の一環として、平成19年度から研修会を実施しています。

日時:平成30年1月24日18:30～20:45

場所:糸島医師会 研修室

内容:【情報提供】平成29年度診療所立入検査結果(糸島保健福祉事務所)

【講演】医療安全対策に関する事例発表(たかやま歯科医院)

【講演】医療安全について(福岡県医師会)

参加者数:一般診療所60人、歯科診療所24人、助産所1人、病院19人、計104人

8 薬務事務

(1) 糸島管内薬局等許可状況及び平成29年度新規申請・更新・廃止届出数

(平成29年度)

薬 事 法	業 種 名	期末許可件数	新規	更新	廃止	変更届
	薬 局	53	1	8	1	80
	店 舗 販 売 業	25	0	5	0	77
	卸 売 販 売 業	2	0	2	0	2
	特 例 販 売 業	1	0	0	0	0
	配 置 販 売 業	1	1	0	1	0

	薬局製剤製造業	1	0	0	1	0
	薬局製剤製造販売業					
	高度管理医療機器等販売業、 高度管理医療機器等賃貸業	35	1	5	0	10
	小 計	118	3	20	3	169
取 縮 法	一般	15	0	3	0	2
	農業用品目	5	0	1	0	0
	特例品目	2	0	1	0	0
	小 計	22	0	5	0	2
	合 計	140	3	25	3	171

(2) 麻薬関係手続業務

- ア 麻薬免許申請 68(管理者 7、施用者 42、小売業者 19)
- イ 麻薬記載事項変更届 11(管理者 0、施用者 9、小売業者 2)
- ウ 麻薬業務廃止届 8(管理者 4、施用者 2、小売業者 2)

(3) けし不正栽培の監視及び啓発

不正けし抜去件数 18 件 1299 本

9 その他の事務

(1) 恩給法、援護法に関する事務

平成 22 年 1 月 1 日前原市・二丈町・志摩町が合併し糸島市となったことに伴い、恩給法、援護法に関する事務のほとんどが糸島市へ移管されました。

(2) 災害発生時における調整業務

災害時は指揮命令系統の確立や情報管理、内外との連絡方法・体制の確立など平常時にはない特有の業務が発生します。当所では総務企画課が窓口となり調整を図り、専門的な事態には各課が対応することとしています。また、災害時の的確な対応を目指し、各課連携のもと「糸島保健福祉事務所災害時対応マニュアル」を作成しています。

(3) 平成 29 年度福岡県原子力防災訓練

福岡県では、玄海原子力発電所で大規模な事故が発生した場合に備え、平成 24 年から県・市町村消防、警察、自衛隊等の関係訓練、地域住民等が参加する、大規模な原子力防災訓練（情報収集伝達、広域避難、緊急被ばく医療等、緊急時モニタリング）を実施していますが、当所は例年、緊急被ばく医療等の訓練（住民のスクリーニング訓練）に参加しています。なお、平成 26 年からは、新たに入院患者（UPZ 内の病院）の避難を想定した訓練が行われることとなったため、中継病院における入院患者のスクリーニング訓練を、当所が中心となって実施しました。

【スクリーニング訓練概要】

日時：平成 29 年 9 月 4 日（月）10：00～15：00

場所：糸島市休日・夜間急患センター

内容：避難者（UPZ 内病院の入院患者）に対し、GMサーベイメータを用いて放射性物質による汚染状況について検査を実施し、必要に応じて簡易除染を行う。

(4) 安定ヨウ素剤の事前配布

原子力災害の発生時には、UPZ 内の住民に対し安定ヨウ素剤を緊急配布することとなっている。このような緊急的に速やかに受け取りが困難な住民に対し事前配布を行った。

	日 時	場 所	配布人数（世帯数）
1	平成 29 年 9 月 9 日（土）14：00～15：30	福吉公民館	90 人（37 世帯）
2	平成 29 年 9 月 23 日（土）14：00～15：00	一貴山公民館	39 人（13 世帯）
3	平成 29 年 9 月 24 日（日）14：00～15：30	深江公民館	105 人（50 世帯）
4	平成 29 年 10 月 7 日（土）14：00～15：00	引津公民館	96 人（35 世帯）

